

認定重症心身障害看護師からの声

NO.7

「重症心身障害児者の看護の未来を紡ぐ、繋ぐ」

私は認定重症心身障害看護師近畿地区研修を修了し、1期生として活動しています。

認定資格を取得して間もなく、光栄にも平成24年度の福祉協会主催全国重症心身障害施設職員研修会シンポジウム企画のシンポジストとして「重症心身障害児者の看護の未来を紡ぐ、繋ぐ」のテーマで認定資格者を代表し発表させて頂きました。当時は認定資格を取得したばかりで実績はなかったので、認定重症心身障害看護師としての役割について「重症心身障害看護の継承・発展」を踏まえた上で私見ですがお話致しました。私にとってはとても貴重な経験となり、以来その経験を糧として認定重症心身障害看護師として重症心身障害看護の進歩・発展を意識しながら、後進にどう継承していくか、施設にどう貢献できるか、また利用者および施設入所者に看護実践を通して培った知識・技術を提供し恩返しできるか、を私なりに考えています。

今後我々は実践、教育、重症心身障害看護の啓蒙・広報、認定資格者としての地位確立、高度専門領域を目指す上での役割細分化等、多様な技術力・行動力が求められると思います。一人では乗り越えられない事でも、多くの同志が連携し協力する事で道は開けるのではないかと思います。

平成23年度認定（第1回）愛徳医療福祉センター 中山尊弘



「認定重症心身障害看護師の集い」開催に向けて

日本重症心身障害福祉協会認定資格制度が平成23年（東京都重症心身障害プロフェッショナルナース育成研修）に開始され、現在では全国7地区ブロックの認定研修が実施されています。

近畿地区に於いては、平成26年度に有志の研究会「認定重症心身障害看護師近畿地区研究会」を発足し（現在の会員数67名）、重症心身障害看護の技術向上並びに認知の向上を図る為日々研鑽しています。

ついでに、重症心身障害看護の今後益々の発展を目指すため、また全国7地区ブロックの認定重症心身障害看護師の互いの活動状況等の意見交換を行う事を目的に、全国7地区「認定重症心身障害看護師の集い」を企画したいと考えています。

まず、各7地区の認定代表者あるいは有志の方と連絡をとり企画に向け進めて参りたいと思います。この趣旨に賛同頂ける各地区の認定資格者の方は、発起人までご連絡頂きますようご協力ご支援を宜しくお願い致します。

また、この企画投稿の機会とご支援を頂きました福祉協会ならびに協会認定教育機関担当者の皆様方、看護管理者の皆様方に深くお礼申し上げます。

近畿地区代表

社会福祉法人 愛徳医療福祉センター

認定1期生 中山尊弘（なかやま たかひろ）

TEL (073) 425-2391 FAX (073) 426-1044

E-mail : t.nakayama@aitoku.or.jp